

平成26年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立東山東小学校
作成日	平成27年 3月 13日

1 教育目標

生きる力をはぐくみ、心身ともに健やかで、明日の社会を築く豊かな創造性と実践力を持つ子どもの育成

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	出会い・ふれあいから学ぶ ○小規模校で過ごす子どもたちにとって、広い視野を持つてものごとを考えることができ適切な目標と思う。	やさしい心・たくましい心 ○あらゆる教育活動の場で、やさしい心とたくましい心は基本である。そのため重点目標は適切であると考えている。	考える子ども ○自ら学び自ら考え、主体的に判断し問題解決をしていく力を育てるためには適切な目標である。

取組の状況に対する意見	○外国人講師を依頼するのは大変だと分かった。育友会や地域の人に依頼するのもよい方法だと思う。 ○学校関係者でホームステイなどに携わる方もいると聞く。 ○外国の方と交流するのは、よい取り組みだと思う。	○色々な活動を通して、優しい心やたくましい心、奉仕の気持ちを育成しているのがよい。 ○たくましい体も育成してほしい。	○学力学習状況調査を受けての学力補充は大変だが、しっかり頑張ってもらいたい。 ○うちどく表彰は、楽しみにしているようだ。意欲につながっているのではないかな。
検証結果に対する意見	○保護者アンケートの回収率は非常に高く、学校教育に対する関心は非常に高いと思われる。情報発信を進めていくことが大事だ。 ○地域や近くにいる外国人の人材の活用を考えてはどうか。	○体力テストのやり方についての指導は十分できているのだろうか。事前に、チェックしてやり方を徹底すれば、記録は好転することがおおいと思う。 ○けじめを大切にしたい指導も必要ではないか。	○課題を具体的に捉えているように思う。 ○読書も大切なことで、今後も継続してほしい。家庭への啓発も続けることが大切なので、続けてほしい。 ○国語で音読や視写をさかんに行っているがよいと思った。
改善方法に対する意見	○参観日は保護者への学習の進め方の指導日と考えてはどうか。より学校への理解が深まるのではないかな。 ○HPの充実を期待する。	○せっかくアンケートを行っているのだから、もっと積極的にフィードバックを行ってほしい。 ○体力づくりには、登下校に歩かせることもよいのではないかな。	○移動図書館なども利用できるだろう。 ○取り組みは具体的であると思う。五感を使って学習に取り組ませることを心がけてほしい。

3 その他のご意見

○最近、育友会活動が低調ではないか。学校の要望だけでなく、自ら考えて、子供たちのための活動を行うようにしていったらよいと思う。
 ○東山東地区は、他地区より安全だと思うが、やはり心配な面もある。